R1

アクションプラン全体計画 （平成28～令和2年度）

推進項目	32 公債費の抑制						重要度	A
番号・取組事業名	32001	公債費の適正管理			作成日	H31.4.1	更新日	R2.3.31
担当部署	040100	財政部　財政課			責任者	高橋　秀明	担当者	財政担当
取組年度	H28	～	R2					
効果	歳出削減							
最終目標	・借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）による，利子負担の削減 ただし，単年度の公債費負担は増えるため，毎年の収支や将来への影響を十分に把握し実施							

年度	区分	取組内容・目標
平成28年度	計画どおり	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 約53億円分を実施
平成29年度	計画どおり	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 約41億円分を実施
平成30年度	計画どおり	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 約27億円分を実施
令和元年度	実施	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 15～20億円分の実施を目標
令和2年度	完了	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 15～20億円分の実施を目標

		指標名	借入条件の見直し実施額					単位	千円
成果指標		年度	平成27年度当初予算（基準）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	最終値
		当初計画値	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
		変更計画値							0
		実績値		5,327,900	4,109,100	2,732,700	657,200		0
効果額	歳入増加	当初計画額							0
		変更計画額							0
		実績額							0
	歳出削減	当初計画額		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
		変更計画額							0
		実績額		13,221	10,671	6,291	658		30,841
	計	当初計画額		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
		変更計画額	0	0	0	0	0	0	0
		実績額		13,221	10,671	6,291	658	0	30,841
	見込まれるその他効果（金額以外）			利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	利子負担の削減	

R1

アクションプラン（令和元年度）

推進項目	32 公債費の抑制			重要度	A
番号・取組事業名	32001	公債費の適正管理	作成日 H31.4.1	更新日	R2.3.31
担当部署	040100	財政部　財政課	責任者 高橋　秀明	担当者	財政担当

	区分	取組内容・目標
令和元年度	実施	収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施 15～20億円分の実施を目標

	取組項目	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	財政推計（市債償還）の実施		○		
2	借入見込み額の精査，借入条件の検討，借入の実施				○
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

進捗

上半期	進捗状況	**計画どおり**	コメント	取組項目1は9月に財政推計を実施し，市債の償還及び残高等の将来推計を行った。今後，収支状況を見ながら，借入条件の見直し（据置期間，償還期間の短縮）を実施していく。

進捗・実績

年度末	成果指標名	借入条件の見直し実施額	計画値（単位 千円） 1,500,000	実績値（単位 千円）	657,200
	達成状況【成果】	**一部達成**	コメント	収支状況をみながら借入条件の見直しを実施した結果，借入見直し実施額を計画値より減らしたため，効果額は当初計画より下回った。	
	進捗状況【活動】	**計画どおり**			
	計画変更（次年度以後）	取組内容	**無**	コメント	
		計画値	**無**		

評価	評価者	鬼沢　徹雄	※重要度A事業は副市長，重要度B事業は部局長を評価者とする	
	総合評価（A・B・C）	**B**	コメント 指示事項	収支状況を始め，市債の償還及び残高等の将来推計を見据えながら，引き続き公債費の適正管理に取り組まれたい。
	方向性	**継続実施**		